

2023年9月3日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**

第66巻第22号(通算3354号)

教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう

週報

教会標語

かみさま ひと とも
神様がすべての人と共におられる
ことを証ししていく教会



ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>

【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

主任担任教師・牛田 匡 牧師

担任教師・水谷 憲 牧師

隠退教師・小林 達夫 牧師

この「確かさ」は当て外れということがありません。私たちが頂いている聖霊の働きによって、人を大切に作る神の思いが、すでに私たちの心に注がれているからです。(ローマ5:5)

聖霊降臨節 第15主日礼拝

《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでもご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をして頂きます》

前奏 黙祷 AVE VERUM CORPUS (©著作権消滅)

招きの詞 詩編 31編 24-25節

賛美歌 21-202番「よろこびとさかえに満つ」(©教団讚美歌委員会)

聖書 ルカによる福音書 14章 7-14節

お祈り
賛美歌 21-443番「冠も天の座も」(©教団讚美歌改訂委員会)

メッセージ「大事にされたい」 水谷 憲 牧師

賛美歌 21-17番「聖なる主の美しさと」(©教団讚美歌委員会)

聖餐 水谷 憲 牧師

共同のお祈りと、平和のあいさつ

賛美歌 21-524番「われらみ名により」(©著作権消滅)

主の祈り

献げ物(*)

派遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ) (©JASRAC)

祝福 水谷 憲 牧師

後奏 アーメン コーラス (21-40-6番) (©教団讚美歌委員会)

報告 (4頁をご参照ください)

《席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

*「献げ物(献金)」は参加費ではございません。

受付に献金箱がございます。ご用意のある方のみ、お献げください。

まね ことば
招きの詞 詩編 31編 24-25節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

24 すべて主に忠実な者たちよ、主を愛せ。

主は真実な人を守り

高ぶる者には厳しく報いる。

25 勇ましくあれ、心を強くせよ

主を待ち望む人は皆。

聖書 ルカによる福音書 14章 7-14節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

7 イエスは、招待を受けた客が上席じょうせきを選んでいるのを御覧ごらんになって、彼らにたとえを話された。8 「婚礼の祝宴に招待されたら、上席に着いてはならない。あなたより名誉ある人が招かれており、9 あなたやその人を招いた人が来て、『この方に席を譲ってください』と言うだろう。その時、あなたは恥をかいて末席に着くことになる。10 招待を受けたら、末席に行って座りなさい。そうすると、あなたを招いた人が来て、『友よ、もっと上席にお進みください』と言うだろう。その時、同席の人みんなの前めんぼくで面目ほどこを施すことになる。11 誰でも、高ぶる者は低くされ、へりくだる者は高められる。」12 また、イエスは招いてくれた人にも言われた。「昼食や夕食もよおの会を催すときには、友人も、兄弟も、親類も、近所の金持ちも呼んではならない。その人たちも、あなたを招いてお返しをするかもしれないからである。13 宴会を催すときには、貧しい人、体の不自由な人、足の不自由な人、目の見えない人を招きなさい。14 そうすれば、彼らはお返しができないから、あなたは幸いな者となる。正しい人たちが復活するとき、あなたは報われるだろう。」



《先週のメッセージより》8月27日

「みんな『小さい人』だった」より

牛田匡牧師

聖書 出エジプト記 23 章 9-13 節、ルカによる福音書 14 章 1-6 節

「働いてはいけない」とされていた安息日に、イエス様は目の前で困っている病人の必要を優先させ、反対者たちの目をはばからずに水腫患者を引き寄せ、抱きしめられました。安息日は元来「あなたの牛やろばは休みを得、女奴隷の子や寄留者は一息つくことができる」（出エジプト記 23：12）ためでした。そもそも古代イスラエル民族とは、古代エジプトでピラミッド建設などの過酷な重労働を強いられていた奴隷から、神によって導き出され解放された民のことです。「あなたたちもエジプトで寄留者（難民）だったのだから、社会的弱者の気持ちが分かるはず。だからそのような人たちを保護しなさい」。それが安息日規定の根本精神でした。にもかかわらず、その精神が見失われ、誤解されたまま人々に告げ知らされ、指導されていた現実がありました。

聖書の中に限らず、世界の歴史を振り返ってみても、無名で無力だった時には民を導くために一生懸命だったのに、次第に指導者としての地位も権力も得ていくに連れて、いつの間にか権力に固執し、誤った方向に政治を行ってしまう指導者の姿が見られます。それを人間の「性(さが)」や「業(ごう)」と呼ぶのかもしれませんが、私はその根底にあるのは、恐怖心なのではないかと思っています。私たちは皆、赤ん坊として生まれて来たときには、裸で何も持たずに、自分の力だけでは生きられない無力な存在として生まれて来ます。そして生きている間には体も大きくなり、力も強くなり、出来ることも増え、様々なものを手に入れていきますが、やがて息を引き取り、神様の御許に帰る時には、また何も持たずに帰って行きます。何も持っていない時には、神様が一緒にいてくださるだけで安心だった。なのに多くのものを手に入れた今は、それらが失われてしまうことを恐れている。持っているものが失われると、神様から見放されたと感じてしまうのかもしれませんが。そのような恐れが、判断を鈍らせ道を誤らせてしまうのではないのでしょうか。

聖書で何度も繰り返されている言葉の一つが、「恐れることはない」という言葉です。今、どんなに多くのものや力、地位を持っていても、みんな初めは無力な「小さい人」でした。だからこそ社会の中の「小さい人たち」を大切にすることが出来るはず。みんな「小さい人」だったけれども、こうして生かされて来たではありませんか。だからあなたも、あなたの隣にいる小さい人を大切にしてみてください。そしてあなた自身の中にある小さい人も大切してみてください。恐怖心に捕らわれてしまわないように、神様が共にいてくださるということに信頼して、私たちは今日もここから歩みを進めて参ります。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



YouTube

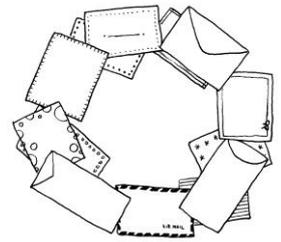


◎ 先週の報告 (8月27日)

礼拝出席 大人5名 子ども2名 献金 大人4,000円

中継視聴者数14回 おにぎり支援献金 200円 感謝

礼拝後に釜ヶ崎支援のために176個のおにぎりを作り、いこい食堂にお届けして、四角公園にてお配りしました。どうもありがとうございました。



◎次週 2023年9月10日(日) 聖霊降臨節第16主日礼拝

招きの詞 詩編 142編 2-4a節

聖書 ルカによる福音書 14章 25-35節

メッセージ「手放したことで見えるもの」 牛田匡牧師

賛美歌 21-288 (©讚美歌委)、21-432 (©P.D.)、21-199 (©JASRAC)

◎お知らせ

- ・本日、礼拝後に8・9月期の「教会を考える会(役員会)」を行います。
- ・「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページに掲載しています。また中継録画のメッセージ部分をYouTubeでご覧いただくことも可能です。感染症や熱中症の予防のためなど、それぞれの方が参加しやすい形で礼拝にご参加ください。
- ・9月18日(月・敬老の日)13時~15時半にかけて、大阪クリスチャンセンター(JR環状線・玉造駅下車徒歩約10分)にて「大阪教区信徒大会2023 カルト問題と私たちの信仰」が開催されます(主催:大阪教区宣教部)。参加対象者は大阪教区の教会の方々と、在日大韓基督教会関西地方会の教会の方々です。講師は齋藤篤牧師(仙台宮城野教会牧師、日本基督教団カルト問題連絡会世話人、東北教区センター・エマオ主事)です。参加費は無料です。また会場での参加の場合は事前申込も不要です。なおZOOMを利用したオンライン参加も可能です。オンライン参加をご希望の場合は、①お名前、②所属、③メールアドレスを記して、9月13日(水)までに下記までお申込みください。

m98243675@gmail.com

◎ 次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
9/10	牛田牧師	
9/17	(牛田牧師)	(敬老の日礼拝)
9/24	牛田牧師	誕生者祝福式・おにぎり支援 (河内地区壮年会 14時~16時半@枚岡教会)
10/1	水谷牧師	(世界聖餐日)ユーカリスト

大阪教区 信徒大会 2023

カルト問題と私たちの信仰

カルトの課題がいま、広く論じられています。その問題と実態を一緒に学びましょう。また、主に連なる私たちの信仰はカルトとどう違うのか、共々にふりかえり確かめる機会としたいと思います。

講師: 齋藤 篤 牧師
仙台宮城野教会牧師
東北教区センター・エマオ主事
日本基督教団カルト問題連絡会世話人
著書、教団出版局より 今年6月刊行! ▶

2023年 9月18日(月・休) 13:00~15:30

会場: 大阪クリスチャンセンター 2階ホール

参加対象: 大阪教区 内の 教会員・教師
宣教協約にある 在日大韓基督教会関西地方会 内の 教会員・教師

Zoomによるオンライン参加もできます
①お名前 ②所属 ③メールアドレスを記して、下記までお申送ください。9月13日(水)締切。
m98243675@gmail.com
お知らせ頂いたメールアドレス宛に Zoom 招待メールをお送りします。

会場においでの際は、参加申込みはいりません。

主 催 : 日本基督教団 大阪教区 宣教部委員会
TEL (06) 6761-8562 (教区事務所)

※JR環状線玉造駅下車徒歩10分
※地下鉄赤松線見沼地蔵寺駅下車1階出口を右に出て徒歩約5分
※空堀町交差点をレンガの歩道沿いに北へ約30m